

令和4年度公民館 事業状況

1 施設の利用状況

単位：件/人

公民館	件数	人数
上尾	3,294	38,300
上平	3,437	32,216
平方	1,879	16,593
原市	2,550	20,713
大石	2,637	28,582
大谷	2,998	31,269
合計	16,795	167,673

2 主催事業

上段事業数（件）/下段延べ参加人数（人）

公民館	学習機会の提供								成果の活用	合計
	きっかけを作る学び						連携・協働した学び	地域に向き合う学び		
	世代別	一般教養	文化・芸術	健康スポーツ	家庭生活	人権教育				
上尾	5	3	4	2	2	1	2	2	1	22
	123	64	175	48	36	27	105	67	—	645
上平	5	2	4	2	2	1	1	3	1	21
	93	38	144	40	19	17	18	53	—	422
平方	5	3	4	2	4	1	2	2	1	24
	170	62	241	99	224	25	69	65	—	955
原市	3	3	4	3	4	1	3	1	1	23
	117	189	199	94	68	11	305	13	—	996
大石	4	3	3	3	2	1	1	2	1	20
	106	162	124	81	35	34	11	116	—	669
大谷	5	3	2	2	3	1	2	3	1	22
	97	119	32	34	43	19	28	60	—	432
									合計	132
										4,119

※ 中止した事業については、公民館事業記録集をご参照ください。

令和4年度 公民館事業評価

〈施策の柱1-1〉きっかけをつくる

評価項目	点数	達成度	補足
各講座事業の実施	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:各事業実施 b:未実施の事業が1つある c:未実施の事業が2つある d:未実施の事業が3つ以上ある
講座の満足度	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:「満足」が70%以上 b:「やや満足」以上が70%以上 c:「やや満足」以上が50%以上 d:「やや満足」以上が50%未満
特色ある講座や講座開催方法の取り組み	20	a:20 b:10 c:0	a:取り組んだ b:検討中 c:取り組まなかった
住民ニーズの把握・見直しの実施	20	a:20 b:10 c:0	a:全ての事業で実施した b:80%以上の事業で実施した c:実施していない事業が多くある

評価・合計点数
A:80点以上
B:60点以上
C:40点以上
D:40点未満

		上尾		上平		平方		原市		大石		大谷	
基本目標1 施策の柱1-1 きっかけをつくる	各講座事業の実施	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	b:未実施の事業が1つある	20	b:未実施の事業が1つある	20	a:各事業実施	30
		計画した全ての講座を実施した。		すべての分野にわたる事業を実施した。		計画した全ての講座を実施した。また、応募者の多い講座については講師と相談し定員を増やしたり、追加の講座を行った。		「夏休み子ども体験教室～警察官になってみよう～」は、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響により中止となった。		「親子AI体験教室～人工知能を使って色々な物を調べよう～」講座については応募者がいなく中止とした。事業計画時点で改善をしていきたい。		計画していた全ての講座を実施した。	
	講座の満足度	30	a:「満足」が70%以上	30	b:「やや満足」以上が70%以上	20	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	
	どの講座も概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		どの講座も概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		どの講座もアンケート提出者の評価は高く「満足」は平均で約80%だが、全参加者を対象とすると「満足」は69%となった。落語など観客の多い講座でのアンケート回収率が課題となる。		どの講座も概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		実施したものはどの講座も好評だった。子ども向けのものについては、「楽しかった」という点を一番重視していきたい。		満足73%とどの講座も概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		
特色ある講座や講座開催方法の取り組み	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	
	マイナンバーカードやマイナポイントについての理解と申請のための知識を得て、スマホ操作の知識の向上及びマイナンバーカードの普及を図った。		「ドラ・グリーンバーグの物語～杉原千畝と日本にたどり着いた難民たち～」では、戦争と平和・人権・歴史など様々な角度からのアプローチによる事業として実施した。		子ども講座では、地域のブルーベリー農園で摘み取りをし、その果実でケーキを作ることで満足度の高い講座が実施できた。たちばな学級では、講座室と工場をオンラインでの工場見学を実施した。		講座「写経入門講座」では、相頓寺ご住職のご協力により、公民館を出て非日常の空間に身を置き心を落ち着かせる講座を実施した。今後も、特色ある講座を実施していきたい。		クワ科の植物である「楮(こうぞ)」を原料とした手すき和紙づくりを子ども向けに開催した。なかなか体験できないものなので満足度は高かった。		世代別講座事業にて、大谷地区にある戸崎公園を会場にパークゴルフ教室を開催し、健康のため継続して行う意識を高めた。		
住民ニーズの把握・見直し	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	
	講座実施後、アンケート結果を基に、公民館職員全員で講座の見直しを行い、住民ニーズの把握に努めた。		講座実施後、アンケート結果を共有し、今後の事業に際しての住民ニーズの把握に努めた。		講座実施後、アンケート結果を基に、講座の見直しを行い、住民ニーズの把握に努めるとともに、要望の多かった講座を年内に追加で実施した。		講座実施後のアンケート結果を基に、住民ニーズの把握に努めた。今後の講座の見直しに反映させ、来年度以降に計画する事業に活かしていきたい。		講座終了後のアンケートに基づき、今後の事業計画に生かしている。ニーズ把握に努めている。		講座実施後、アンケート結果を共有し、今後の事業に際しての住民ニーズの把握に努めた。		
評価・合計点数		A:80点以上	100	A:80点以上	100	A:80点以上	90	A:80点以上	90	A:80点以上	90	A:80点以上	100

公民館運営審議会
委員意見

オンラインで工場見学を行った「たちばな学級」(平方公民館)や、戸崎公園を会場として実施した「パークゴルフで心も体もはつらつに」(大谷公民館)など、様々な工夫を凝らした興味深い講座が数多く開催され、事業が活発に行われていたと思います。
応募者多数の講座を、今度どうしていくかが課題かと思えます。

〈施策の柱1-2)人と地域の絆をつくる

評価項目	点数	達成度	補足
各講座事業の実施	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:各事業実施 b:未実施の事業が1つある c:未実施の事業が2つある d:未実施の事業が3つ以上ある
講座の満足度	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:「満足」が70%以上 b:「やや満足」以上が70%以上 c:「やや満足」以上が50%以上 d:「やや満足」以上が50%未満
特色ある講座や講座開催方法の取り組み	20	a:20 b:10 c:0	a:取り組んだ b:検討中 c:取り組まなかった
住民ニーズの把握・見直しの実施	20	a:20 b:10 c:0	a:全ての事業で実施した b:80%以上の事業で実施した c:実施していない事業が多くある

評価・合計点数
A:80点以上
B:60点以上
C:40点以上
D:40点未満

		上尾		上平		平方		原市		大石		大谷	
基本目標1 つくる	施策の柱1-2 人と地域の絆をつくる	各講座事業の実施	a:各事業実施 30	b:未実施の事業が1つある 20	a:各事業実施 30	a:各事業実施 30	a:各事業実施 30	a:各事業実施 30	a:各事業実施 30	a:各事業実施 30	a:各事業実施 30	a:各事業実施 30	
		講座の満足度	a:「満足」が70%以上 30	a:「満足」が70%以上 30	b:「やや満足」以上が70%以上 20	b:「やや満足」以上が70%以上 20	b:「やや満足」以上が70%以上 20	b:「やや満足」以上が70%以上 20	a:「満足」が70%以上 30				
		特色ある講座や講座開催方法の取り組み	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20				
		住民ニーズの把握・見直し	a:全ての事業で実施した 20	a:全ての事業で実施した 20	a:全ての事業で実施した 20	a:全ての事業で実施した 20	a:全ての事業で実施した 20	a:全ての事業で実施した 20	a:全ての事業で実施した 20				
評価・合計点数		A:80点以上 100	A:80点以上 90	A:80点以上 90	A:80点以上 90	A:80点以上 90	A:80点以上 90	A:80点以上 90	A:80点以上 90	A:80点以上 100			

公民館運営審議会
委員意見

「SDGs入門講座」(上尾公民館)や「ヤングケアラー講座」(原市公民館)など、現代社会での問題を取り上げた講座を実施しており、良いと思います。
「埼玉県の偉人 荻野吟子とジェンダー平等」(平方公民館)では、手話通訳者、要約筆記者を派遣していただくなど、聴覚障害者の方の参加に配慮されていた。
キャンセル待ちの方法について、検討が必要かと思います。

〈施策の柱2-2〉活動を支える

評価項目	点数	達成度	補足
学習成果発表機会（公民館まつり等）の提供	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:希望する団体全てが参加できた b:団体を限る等制限を行って実施した c:計画はしたが実施しなかった d:実施も計画もしなかった
学習成果発表機会の環境整備	20	a:20 b:10 c:0	a:取り組んだ b:一部取り組んだ c:取り組んでいない
新たな情報発信への取り組み	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:取り組んだ b:取組予定 c:検討中 d:取り組んでいない
学習機会の提供	20	a:20 b:10 c:0	a:毎月行っている b:毎月ではないが行っている c:ほとんど行っていない

評価・合計点数
A:80点以上
B:60点以上
C:40点以上
D:40点未満

		上尾		上平		平方		原市		大石		大谷			
基本目標2 支える	施策の柱2-2 活動を支える	学習成果発表機会（公民館まつり等）の提供	a:希望する団体が全て参加できた 30	b:団体を限る等制限を行って実施した 20	a:希望する団体が全て参加できた 30	b:団体を限る等制限を行って実施した 20	a:希望する団体が全て参加できた 30	b:団体を限る等制限を行って実施した 20	a:希望する団体が全て参加できた 30	b:団体を限る等制限を行って実施した 20	a:希望する団体が全て参加できた 30	b:団体を限る等制限を行って実施した 20	a:希望する団体が全て参加できた 30	b:団体を限る等制限を行って実施した 20	
		学習成果発表機会の環境整備	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	a:取り組んだ 20	
		新たな情報発信への取り組み	c:検討中 10	a:取り組んだ 30	c:検討中 10	c:検討中 10	c:検討中 10	c:検討中 10	c:検討中 10	c:検討中 10	c:検討中 10	a:取り組んだ 30	a:取り組んだ 30	a:取り組んだ 30	a:取り組んだ 30
		学習機会の提供	a:毎月行っている 20	a:毎月行っている 20	a:毎月行っている 20	a:毎月行っている 20	a:毎月行っている 20	a:毎月行っている 20	a:毎月行っている 20	a:毎月行っている 20	a:毎月行っている 20	a:毎月行っている 20	a:毎月行っている 20	a:毎月行っている 20	a:毎月行っている 20
		評価・合計点数	A:80点以上 80	A:80点以上 90	A:80点以上 80	B:60点以上 70	B:60点以上 70	A:80点以上 90	A:80点以上 80	B:60点以上 70	B:60点以上 70	A:80点以上 90	A:80点以上 90	A:80点以上 90	A:80点以上 90

公民館運営審議会
委員意見

公民館まつりは、公民館利用者の高齢化のため、大掛かりにする必要はなく、今後も展示発表や舞台発表など参加者の負担の少ないような新しい形で実施してください。また、日頃公民館で活動しているサークルが、より長く続けられるようなサポートをお願いします。

〈施策の柱2-3〉

評価項目	点数	達成度	補足
公共施設日常点検の実施	20	a:20 b:15 c:10 d:0	a:毎日実施 b:定期的を実施 c:不定期に実施 d:未実施（未提出）
消防点検の実施	20	a:20 b:10 c:0	a:定期的に実施 b:不定期に実施 c:未実施（未提出）
修繕・改修の実施	40	a:40 b:30 c:20 d:0	a:全ての不具合を解消 b:利用できる状態に保たれている c:利用に制限をかける箇所がある d:未実施
備品管理	20	a:20 b:15 c:10 d:0	a:70%以上実施 b:50%以上実施 c:30%以上実施 d:30%未満実施

評価・合計点数
A:80点以上
B:60点以上
C:40点以上
D:40点未満

		上尾		上平		平方		原市		大石		大谷		
基本目標2 支える	施策の柱2-3 学びの場を支える	公共施設日常点検の実施	a:毎日実施	20	a:毎日実施	20	a:毎日実施	20	a:毎日実施	20	a:毎日実施	20	a:毎日実施	20
			職員によって日常的に施設の点検を行っている。		平日については、点検を毎日実施し、チェックシートを提出している。		平日については、点検を毎日実施し、チェックシートを提出している。		平日については、点検を毎日実施し、チェックシートを提供している。		掃除を兼ねた毎日の点検を実施している。また、毎月1回公共施設日常点検チェックシートを作成、提出している。		平日については、点検を毎日実施し、チェックシートを提出している。	
		消防点検の実施	a:定期的を実施	20	a:定期的を実施	20	a:定期的を実施	20	a:定期的を実施	20	a:定期的を実施	20	a:定期的を実施	20
			毎月点検を実施し、チェックシートを提出している。		消防計画に基づき、日常的に自主検査を実施している。		毎月点検を実施し、チェックシートを提出している。		毎月点検を実施し、チェックリストを提出している。		毎月消火器の位置であるとか、火災の場合の役割分担などについて確認している。		支所・図書室と連携した消防訓練実施や日常的な自主検査を実施している。	
		修繕・改修の実施	b:利用できる状態に保たれている	30	b:利用できる状態に保たれている	30	b:利用できる状態に保たれている	30	b:利用できる状態に保たれている	30	b:利用できる状態に保たれている	30	b:利用できる状態に保たれている	30
	文化センターが管理しているため上尾公民館では修繕をしていない。必要な場合は、生涯学習課で修繕を実施する。		受変電設備更新工事の実施。自動火災報知設備の未設置個所の設置。電気設備点検での絶縁抵抗試験結果不良の改善。館内所有のPCB処分。		浄化槽の蓋修繕など2箇所の修繕を実施した。		女子トイレ天井修理等を実施した。施設の老朽化などが進んでいるので、事例ごとに、その都度対応している。		施設の老朽化が進んでいるので、トイレ故障や下水が流れなくなるなどの事例があった。その都度点検改修している。		自家発電の月点検と年一回の法定点検などを実施している。ドアなどの簡易な修繕は職員が行っている。			
備品管理	a:70%以上実施	20	a:70%以上実施	20	a:70%以上実施	20	a:70%以上実施	20	a:70%以上実施	20	a:70%以上実施	20		
	適切な備品管理ができた。		適切な備品管理ができた。特に、破損等で使用できない備品の廃棄を実施した。		適切な備品管理ができた。		適切な備品管理ができた。		適切な備品管理ができています。また必要に応じて適宜見直しをしていく予定。		適切な備品管理ができた。			
評価・合計点数	A:80点以上	90	A:80点以上	90	A:80点以上	90	A:80点以上	90	A:80点以上	90	A:80点以上	90		
公民館運営審議会委員意見	各公民館老朽化が進んでいますが、来館者が気持ちよく利用できるよう点検、管理をお願いします。公民館の修繕、改修が必要に応じて継続の中、「利用できる状態に保っている」という記述に少々危うさを感じます。													

〈施策の柱3-2)産学官民をつなぐ

評価項目	点数	達成度	補足
各講座事業の実施	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:各事業実施 b:未実施の事業が1つある c:未実施の事業が2つある d:未実施の事業が3つ以上ある
講座の満足度	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:「満足」が70%以上 b:「やや満足」以上が70%以上 c:「やや満足」以上が50%以上 d:「やや満足」以上が50%未満
特色ある講座や講座開催方法の取り組み	20	a:20 b:10 c:0	a:取り組んだ b:検討中 c:取り組まなかった
住民ニーズの把握・見直しの実施	20	a:20 b:10 c:0	a:全ての事業で実施した b:80%以上の事業で実施した c:実施していない事業が多くある

評価・合計点数
A:80点以上
B:60点以上
C:40点以上
D:40点未満

		上尾		上平		平方		原市		大石		大谷		
基本目標3 つなぐ	施策の柱3-2 産学官民をつなぐ	各講座事業の実施	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30
			全ての講座を実施した。		すべての分野にわたる事業を実施した。		大学校等との連携、学校・家庭・地域との連携について計画通り事業を実施した。		大学校等との連携、学校・家庭・地域との連携について、計画通り事業を実施した。		関係高齢者施設、企業との連携を実施している。		計画していた全ての講座を実施した。	
		講座の満足度	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	b:「やや満足」以上が70%以上	20	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30
			どの講座も概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		どの講座も概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		概ね好評で、アンケートでは全事業平均で「満足」が72%以上であった。ここでも演奏会のアンケート回収率の向上が課題となる。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		どの講座も概ね好評だったが、もっと深く知りたかった、継続的に聞きたいなどで「やや満足」を選ばれた方が多かった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		どの講座もおおむね良い評価となった。今後もニーズを捉えて企画していきたい。		満足とやや満足含め92%となり概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。	
		特色ある講座や講座開催方法の取り組み	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20
	フレイル予防講座では、健康チェックやフレイルチェックを行うことで受講者はより実効性のある目標を設定でき、栄養士・理学療法士・歯科衛生士などからより専門的な指導が受けられた。		(独)国際協力機構と連携した「神秘的国ベトナム」では青年海外協力隊員から現地の課題などについて学ぶことができた。		夏休みドローン操縦体験教室では、学校の施設や所有する機器を使用させていただき、時代に合った講座の実施と、雨天となったが体育館で実施することができた。		「健康アップセミナー」では、明治安田生命・日本薬科大学のご協力を得て、元気で安心・自立した生活が送れるよう生活習慣を見直すことについて学ぶことができた。		「働き盛り世帯のための健康づくり」講座では、民間企業包括協定支援メニューから講師を選別。また後半ではスポーツ体験を取り入れ、多くの参加者の満足を得た。		埼玉県観光課と連携し、観光名所やアニメ聖地化推進プロジェクトやアニメ事業の活性化などを画像と共に新たな取り組みなどをした。			
住民ニーズの把握・見直し	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20		
	講座実施後のアンケート結果を基に、住民ニーズの把握に努め、来年度以降に計画する事業に反映させたい。		講座実施後、アンケート結果を共有し、今後の事業に際しての住民ニーズの把握に努めた。		講座実施後のアンケート結果を基に、住民ニーズの把握に努め、来年度以降に計画する事業に反映させる。		講座実施後のアンケート結果を基に、住民ニーズの把握に努めた。今後の講座の見直しに反映させ、来年度以降に計画する事業に活かしていきたい。		アンケート調査は実施している。講座タイトルに「働き盛り」という言葉を入れたが、参加者は高齢者ばかりとなった。テーマと年齢を再度検討したい。		講座実施後、アンケート結果を共有し、今後の事業に際しての住民ニーズの把握に努めた。			
評価・合計点数	A:80点以上	100	A:80点以上	100	A:80点以上	100	A:80点以上	90	A:80点以上	100	A:80点以上	100		
公民館運営審議会委員意見	「薬と健康講座」(上尾公民館)、「働き盛り世代のための健康づくり～生活習慣病講座～」(大石公民館)など、多種多様な講座が実施されていて良いと思います。大学等教育機関、各種団体やNPO等との連携、行政、企業等の協働は、学習の多様性・専門性に大きな「つなぐ」を期待します。													